



ふるさとだより

第24号
令和2年12月19日
西会津富士の郷

良いお年を！

12月13日に初雪が降り、19日には70cmほど積もりました。
今年コロナに明け、コロナに暮れようとしています。町でも1人の感染者が出ましたがほとんどのイベントが中止になり、富士の郷でも富士山の山開きやギターコンサートの中止せざるを得ませんでした。一日も早い終息を願っています。

来年は丑年、牛のようにじっくりと噛みしめながら、力強く力を合わせ事業に取り組んでいきます。

皆様方には良いお年を迎えなされますよう御祈念申し上げます。



◆ 苦労した今年の稲刈り、獣たちにもまいりました ◆

順調に育っていた稲も8月の長雨と高温で徒長し、実り始めると日ごとに倒れ、刈る頃は一面の倒伏状態。刈り取りは平年の3倍近く時間がかかり苦労しました。

そこに追い打ちをかけたのが獣。イノシシはあちこちの水路をこわし稲も踏み倒し、刈り取りできない田もありました。熊もそこらじゅう歩き回り家の近くにも糞があり、柿も食い荒らされました。ソバも熊・イノシシ・ムジナに荒らされ、刈り取り出来ませんでした。猿も時々あらわれいたずらをしています。これは富士の郷だけのことでなく、町全体で被害にあっています。それに今年は雀の姿をあまり見かけませんでした。



稲が倒れた田んぼ



は水路をこわし、、、稲を踏み倒し、、、



獣に荒らされ倒れたソバ畑



がクマ棚を作って食い荒らした柿の木



もいたずら

小清水 収穫祭

今年はコロナ禍の中での開催にとまどいはありました。

毎年行っている行事を中止する事は簡単でしたが、事前打ち合わせの中で「今年は町外の人を招待せず」実施する事とし、11月22日(日)に開催しました。

そばを打つ人、もちを搗く人と皆で作業を分担し、今年も子供さんを含め部落民20名ほどで、ごちそうを食べ収穫に感謝をしながら、楽しいひと時を過ごしました。



迷人(?)たちによるそば打ち



🍷 ごちそうを囲んで 🍜

◆ 漆窪 収穫祭 ◆

11月22日(日)、1年の締めくくりとして、区長宅で収穫祭を行いました。

男性たちが川淵にガードレールを取り付けて冬の準備を整え、女性たちはご馳走の準備を手伝いました。今年のメニューは、収穫した食材をたっぷり使ったゴチソウ！

区長さんお手製の焼き鳥、おでん、天ぷら、サラダ、キノコ炒め、漬物などなど。1年間の話題やこれからの旅行の話などで盛り上がり、おなかもこころもいっぱいになりました。



いつものように副区長さんの音頭でカンパイ！

🥕 🥬 🥕 ご馳走のかずかず 🍜 🍷

こども園・小学校の行事

前号でもお伝えしたとおり、新型コロナウイルスの影響を受け、小学校、こども園も様々なイベント、行事が中止や規模縮小などとなり、夏以降も新型コロナの余波で、引き続き縮小や自粛となってしまいました。

しかし、規模こそ縮小となりましたが、このような状況の中でも行事やイベントが開催されたことは非常に嬉しく思っております。

まず、こども園では9月末に小雨の降るなか運動会を行いました。観覧者の制限、マスクの着用を実施し運動会の時間の短縮や保護者参加の競技を無くすなど現在の状況下を表すような形式で行われました。

小学校でも、春に行われる予定だった運動会の時期をずらして、10月上旬に開催されました。こども園と同様にマスク着用や時間の短縮が取り入れての開催となりました。

また、今月はこども園でお遊戯会が無観客で行われますが、その模様は、西会津町のケーブルテレビで放送予定になっています。

一刻も早く、子供たちが安心して楽しく過ごせることを切に願います。



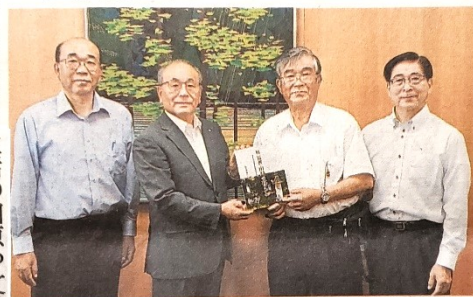
こども園と~~~~~小学校の~~~~~運動会

◆ 農道のコンクリート敷き ◆

漆窪では11月12日(水)に水土里事業で農道のコンクリート敷きを行いました。朝は寒かったですが、天候が良く作業もはかどりました。紅葉もキレイでした。今年は総勢11人で若手の協力もあり、助かりました。重労働お疲れ様でした。



西会津
祖先の暮らし本に
元議長長谷沼さんの町に40冊贈る



薄町長（左から2人目）に郷土史本を手渡す長谷沼清吉さん（同3人目）

元西会津町議会議長の長谷沼清吉さん（70）は郷土史「続 近世山村の暮らし 併長谷沼勉氏秘蔵写真集」を自費出版した。十八日、町に約四十冊を寄贈した。

町の歴史を傳承し、多くの町民に知ってもらおうと、清吉さんが古文書などを読み解き約三年かけて執筆した大作。祖先たちが脈々と営んできた暮らし、生活の知恵や文化を数多くの資料とともに記している。近所に住み親交のある長谷沼さんが明治中ごろから昭和初めにかけて撮影した、県内各地の貴重な写真六十点も掲載している。

同日、清吉さんが町役場を訪れ、薄町長に本を手渡した。本は町役場の管理職や町議らに配られる。

長谷沼清吉さん（小清水）が2冊目となる郷土史を出版され、民報・民友新聞にも掲載されました。富士の郷出身者のかたへ、おたよりとともにお届けします

★星善之さん(泥浮) (演劇ユニットほしぷろ)が関わる演劇が行われました★

まちめぐり×えんげき×おいしいごはん@野沢
10/31(土)~11/22(日) 33便運行 約200名乗車

12/3(木) @西会津中学校ファミリー学級
12/5(土) @尾野本木造講堂 約50名来場

「銀河鉄道の夜」



ひとり芝居「高瀬舟」



ありがとうございました

会澤政弘様(千葉県野田市在住)よりふるさと応援金をお寄せいただきました。
富士の郷活動に役立たせていただきます。

「西会津富士の郷」

ホームページへはこちらから↓



小清水・漆窪集落の予定

- 1/1 新年顔合わせ
- 1/11 小清水歳の神
- 1/14 サロン「富士の郷で健康づくり」
- 1/15 漆窪歳の神
- 1/24 漆窪春会
- 2/28 富士山スノトレ
- 3/下旬 小清水総会

編集後記

1月に新型コロナウイルスの感染が発生してから早くも1年が経とうとしています。幸いにも本町に影響はさほどありませんでしたが、様々なイベント等が中止となり例年より少し寂しい年となったように感じられます。また、前掲のとおり、クマやイノシシの被害も異常なほどに増え、私自身も車の運転時にクマやイノシシを数回見かけたことがあります。

今年も残すところ2週間を切りました。来年は新型コロナが落ち着き、安心して様々な場所に自由に行き来できるような年になって欲しいものです。その際には是非、富士の郷のイベントにご参加くださいませ。

皆様よりご投稿をお待ちしています。fujinosato@nct.ne.jp または編集委員までお寄せください。また、住所などの変更があればお知らせください。

HP: www.nct.ne.jp/fujinosato/